

令和4年度 箕面市立障害者福祉センターささゆり園
事業計画書等

1. 計画書等（協定書第20条第1項）
 - (1) 施設、付属設備の維持管理計画 別紙1
 - (2) 事業実施計画 別紙2
 - (3) 収支計画 別紙3
 - (4) 人員体制計画 別紙4
 - (5) 職員研修計画 別紙5
2. 利用料金（協定書第27条第2項） 別紙6
3. 事業の一部を第三者に委託する業務
（条例第3条第3項） 別紙7

令和4年度 箕面市立障害者福祉センターささゆり園 設備、付属設備等の維持管理計画

1. 維持管理設備及びメンテナンス実施回数

委託予定業務	委託業者	実施月
床面定期清掃	プロト・ジャックス株式会社	年6回(奇数月)
空調設備・ガスヒーポン点検	オーエイテクノ株式会社	年6回 (5・7・8・10・12・2月)
自家用電気工作物保安業務	財団法人関西電気保安協会	年6回(偶数月)
機械警備	セコム株式会社	異常発生時等に適時訪問
消防設備点検	日本パナユーズ株式会社	年2回(4月・10月)
自動扉保守点検	ナブコドア株式会社	年4回(5・8・11・2月)
花壇管理・観葉植物設置	財団法人箕面市障害者事業団	月1回
樹木剪定・除草	社団法人箕面市シルバー人材センター	年4回 剪定(6月)除草(5・7・9月)
声と点字の読書情報	豊能障害者労働センター	年6回(奇数月)
空き缶・空き瓶回収	弘伸商事株式会社	週1回

2. 令和4年度実施予定工事

(1)防災設備(火災通報装置)更新(30年以上経過しているため、故障時に部品確保が困難)

令和4年度(2022年4月~2023年3月)
 施設: 箕面市立障害者福祉センターささゆり園
 事業: 生活介護事業

令和 4 年度事業計画書【箕面市立障害者福祉センターささゆり園】

1 事業

サービス内容

根拠法令	障害者総合支援法第5条第7項
実施目的	18歳以上の障害支援区分3以上の障害者市民を対象に、本人支援プログラム(個別支援計画)に基づき、本人主体の年中活動支援を行う。
利用定員	20名
対象者	①18歳以上65歳未満の障害者(障害支援区分3以上) ②重度重複障害のある者 ③医療的ケアが必要な者 月曜日~金曜日 午前9時~午後5時 (初日、年末年始を除く)
実施内容	特色 ① 嚥下吸引などの医療的ケア(看護師3名以上常駐、介護職による嚥下吸引等)、入浴サービスの実施

- ① 個別支援計画の作成
- ② 医療的ケアの実施(常時看護師3名以上配置)
- ③ 入浴サービス(週5日利用、上階2回)
- ④ 健康維持支援(身体機能維持訓練・健康管理他)
- ⑤ 文化・生活・余暇活動等の活動支援
- ⑥ 生活相談
- ⑦ 交通サービス
- ⑧ 給食の提供
- ⑨
- ⑩

予算

	収入		支出		その他	【合計】
	給付費等 (委託費補助金)	その他	人件費	事業費		
R2年度 決算	78,674	25,476	2,132	106,282	6,394	19,054
R3年度 予算	82,490	25,638	1,691	109,819	6,267	14,062
R4年度 予算	83,972	25,505	1,709	111,186	6,945	8,228
						108,296
						109,017
						109,406

単位:千円

今年度の取り組み

サービス	重点課題(長期計画課題も含む)	取り組み
1 多様な活動による支援の実施		①コロナ禍での支援の検討・実施 ②季節感のある行事・活動の検討・実施
2 延長支援の実施		①延長利用者・家族との事前調整 ②受け入れ体制の調整・整備
3 入浴支援体制の見直し		①居宅介護、訪問入浴サービス等への移行促進
4 外部評価(指定管理アンケート・第三者評価)をふまえた対応		①家族交流会での情報共有 ②外部評価で指摘があった事項の改善策の検討・実施
1 介護職員による嚥下吸引等の実施		①未修了職員の基本研修の受講及び実地研修の実施 ②嚥下吸引等業務方法書の改訂・整備
2 虐待防止・サービス向上の取り組み		①虐待防止研修の実施 ②セルフレポート結果の分析、その後の取り組み強化 ③ヒヤリングシートや事故結果の分析、その後の取組の組み強化 ④実地指導(感染制御ラウンド等)を含めた研修会の実施 ⑤最新情報や実地指導・研修会をふまえた改善策の検討・実施
3 感染症対応の徹底と維持		①障害福祉サービスに関する情報収集 ②地域の医療機関等の情報収集・連携 ③家族交流会での情報共有
4 医療的ケアのある利用者の地域生活支援の検討		
1 利用者確保・利用率向上・収入増に向けた取り組み		①コロナ禍での臨時的支援の算定継続のための取り組みの実施 ②及厚障刈追加算の算定 ③利用者確保・利用率向上・収入増に向けた取り組みの検討・実施
2 支援学校新卒者の新規利用者確保		①支援学校3年生の実習受入、学校・家族への情報提供

令和4年度事業計画書【箕面市立障害者福祉センターささゆり園】

期間： 令和4年度(2022年4月～2023年3月)
 施設： 箕面市立障害者福祉センターささゆり園
 事業： 施設入浴サービス事業

サービス内容

① ハイタルチエツプ	⑥
② 更衣・着脱衣支援	⑦
③ 入浴	⑧
④ 水分補給	⑨
⑤ 送迎サービス	⑩

予算

	収入			支出			【合計】
	給付費等	委託料(補助金)	その他	人件費	事業費	事務費	
R2年度 決算	2,356	0	0	1,325	57	642	0
R3年度 予算	2,059	0	0	1,352	62	645	0
R4年度 予算	1,992	0	0	1,116	71	671	0

単位：千円

令和4年度事業計画書【箕面市立障害者福祉センターささゆり園】

事業

根拠 法令	障害者総合支援法第77条 箕面市地域生活支援事業実施要綱第46条
実施 目的	地域における身体障害者の生活を支援するため、施設において入浴サービスを提供し、身体の清潔の保持、心身機能の保持等を図る。
実施 内容	<p>利用定員 1日4名(男性2名、女性2名)、利用は週2回まで</p> <p>対象者 市内在住で18歳以上の身体障害者</p> <p>実施日・時間 月～金曜日、午後4時～6時(土、日、祝日、年末年始を除く)</p> <p>料金 ① 箕面市単独事業</p>

今年度の取り組み

サービス	重点課題(長期計画課題も含む)	取り組み
1 サービスの質的向上		1 ①新任研修及び介護技術指導の実施
運営	1 入浴設備更新の検討 2 入浴支援体制の見直し 3 入浴ヘルパーの確保	1 ①入浴設備の点検、更新の検討 2 ①居宅介護、訪問入浴サービス等への移行促進 3 ①チラシ配布、求人広告等による継続募集
経営	1 利用者増に向けた取り組み	1 ①利用者確保に向けた取り組みの検討・実施

令和 4 年度事業計画書【箕面市立障害者福祉センターささゆり園】

期間: 令和4年度(2022年4月～2023年3月)
 施設: 箕面市立障害者福祉センターささゆり園
 事業: 社会福祉増進事業

1 事業

サービス内容

根拠 法令	介護サービス 社会福祉士及び介護福祉士法 社会福祉士の基礎強化のための介護保険法等の一部を改正する法律	
実施 目的	平成24年度の介護職員等によるたんの吸引等の制度化に伴い、利用者に必要なケアをより安全に提供するため、たんの吸引等を適切に行うことができる介護職員等を養成する。	
実施 内容	利用定員	
	対象者	当福祉会実施の喀痰吸引等研修修了者
	営業日・時間	
	特色	①

- ① 当福祉会職員の実地研修
- ② 他事業所の修了証明書発行事務
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨
- ⑩

予算

	収入		支出			【合計】
	給付費等 (委託料(補助金))	その他	人件費	事業費	事務費	
R2年度 決算	0	3	0	0	0	0
R3年度 予算	0	15	0	0	15	15
R4年度 予算	0	15	0	0	15	15

単位:千円

今年度の取り組み

サービス	重点課題(長期計画課題も含む)	取り組み
1 実地研修の実施、修了証明書の発行	1 実地研修の実施、修了証明書の発行	
運営		
経営		

令和4（2022）年度ボランティア育成事業
「初級音訳講習会」実施計画（案）

1. 実施目的：視覚障害者への理解を深め、視覚障害者への情報提供の1つである音訳情報の作成ボランティアを育成する。
2. 実施内容：1回目 開講式 ささゆり園 園長あいさつ
箕面市身体障害者福祉会の視覚障害の方を依頼・・・講演
「視覚障害者」の理解（＜音声訳＞活動とは）
2回目～5回目 発音と発声、腹式呼吸、共通語の発音、アクセント・アクセント辞書の使い方
6回目～8回目 読みの基本
9回目 練習文
10回目 録音図書作成の手順
11回目 まとめ、修了式 ささゆり園 園長あいさつ
3. 実施期間：令和4（2022）年9月16日・9月30日・10月14日・10月28日・11月11日・
11月25日・12月9日・12月16日・令和5（2023）年1月13日・1月27日・
2月10日（全11回） ※いずれも金曜日
（予備日：令和5（2023）年2月24日・3月17日）
4. 実施時間：午前10時00分～12時00分（2時間）
5. 実施場所：箕面市立障害者福祉センターささゆり園 会議室1
6. 対象者：市内在住、在職、在学者およびそれに準ずる方
7. 参加費：実費（全11回分テキスト代 500円程度）
テキストはささゆり声の会が準備
8. 定員：10名
9. 募集方法・期間：市広報紙「もみじだより」8月号に掲載
TELまたはFAXによる申込で8月12日（金）締切
10. 講師： XXXXXXXXXX 氏（ささゆり声の会メンバー）
11. 助手： 2名（ささゆり声の会より輪番で対応）

12. 予 算： 一般会計 ささゆり園
事務費・報償費（講師）

講師謝礼	8,000円	×	11回	=	88,000円
特別講師	4,000円	×	1回	=	4,000円
助手人件費	<u>1,050円×2h×2名×11回</u>			=	<u>46,200円</u>
合計					138,200円

13. 特記事項：

昨年度と同様、第1回開講式後の視覚障害当事者の立場から箕面市身体障害者福祉会から1名を特別講師として招聘し、講義いただく予定。

令和4（2022）年度ボランティア育成事業
要約筆記講習会 実施計画（案）

1. 実施目的：聴覚障害のある市民へのコミュニケーション支援の一環として、話の内容をその場で文字にして伝える要約筆記の周知並びに要約筆記者の養成。
2. 実施内容：聴覚障害等に関する基礎知識、講義・実技（ノートテイク、PC入力）等
3. 実施期間：令和4（2022）年10月12日（水）～10月26日（水）の間
 - 毎週水曜日開催（全3回）：・・・10月12日・10月19日・10月26日
 - 上記期間の内、1回目のみ公開講座とする（プレイルームにて）
 - ※ 後の2回は「会議室1」で開催。
4. 実施時間：午後1時30分～3時30分（2時間）
5. 実施場所：箕面市立障害者福祉センターささゆり園 プレイルームまたは会議室1
6. 対象者：要約筆記に関心のある方
7. 参加費：材料費実費 300円程度
8. 定員：16名
9. 募集方法・期間：箕面ボランティアセンターが調整・実施
10. 講師：箕面市要約筆記サークル「もみじ」
箕面難聴者サークル「木かげ」
11. 助手：同上
12. 予算：
(経費総額及び一時保育料を共催者である箕面市社会福祉協議会と当福祉会で折半する)

① 講師謝金	30,000円	× 1/2	= 15,000円
② 講師謝金	5,000円	× 1/2	= 2,500円
③ 手話通訳者派遣料	7,000円	× 1/2	= 3,500円
④ 印刷製本費	10,000円	× 1/2	= 5,000円
⑤ 一時保育料	1,050円	× 2時間 × 2名 × 3回 × 1/2	= 6,300円
		合計	32,300円
13. その他：
最終回には、箕面市障害福祉室等から必要に応じ情報提供を行う。

令和4（2022）年度 障害者社会参加促進事業
「華道教室」実施計画（案）

1. 実施目的：市内在住の障害者を対象に、日本文化である「生花」を通じた文化的活動を行うことにより、障害者の社会参加を促進し、障害者福祉の増進を図ることを目的とする。
2. 実施内容：華道及びこれに関連する社会活動
3. 実施期間：令和4（2022）年4月～令和5（2023）年3月の第2・4月曜日で計22回
4. 実施時間：午後5時30分～7時30分（2時間）
5. 実施場所：障害者福祉センターささゆり園 会議室3
6. 対象者：市内在住の障害のある方
7. 通所方法：自力参加
8. 参加費：教材実費（花代 1回につき900円程度）
9. 定員：8名
10. 募集方法：市広報紙「もみじだより」3月号
11. 募集期間：令和4（2022）年3月1日～3月11日
12. 講師：箕面市茶華道文化連盟会長 XXXXXXXXXX氏 を通して依頼
13. 助手：講師との調整により決定
14. 予算：西小路拠点区分 管理運営事業ささゆり園
事務費・報償費
講師謝礼 8,000円 ×22日=176,000円
助手 1,050円×2時間×22日=46,200円
合計 222,200円
15. その他：令和3年（2021）年度参加者（7名）に対しては、令和4（2022）年度参加意向について口頭により確認する。但し、他の応募者が多数の場合は65歳未満の利用者を優先とする。

令和4（2022）年度 障害者社会参加促進事業
「茶道教室」 実施計画（案）

1. 実施目的：市内在住の障害者を対象に、日本文化である「茶道」を通じた文化的活動を行うことにより、障害者の社会参加を促進し、障害者福祉の増進を図ることを目的とする。
2. 実施内容：茶道及びこれに関連する社会活動
3. 実施期間：令和4（2022）年4月～令和5（2023）年3月の第1・3月曜日で計21回
4. 実施日時：午後6時00分～8時00分（2時間）
5. 実施場所：障害者福祉センターささゆり園 和室
6. 対象者：市内在住の障害のある方
7. 通所方法：自力参加
8. 参加費：教材実費（抹茶・和菓子代 1回につき300円程度）
9. 定員：8名
10. 募集方法：市広報紙「もみじだより」3月号
11. 募集期間：令和4（2022）年3月1日～3月11日
12. 講師：箕面市茶華道文化連盟会長 XXXXXXXXXX氏を通して依頼
13. 助手：登録ヘルパー
講師との調整により決定
14. 予算：西小路拠点区分 管理運営事業ささゆり園
事務費・報償費
講師謝礼 8,000円 × 21日 = 168,000円
人件費・非常勤職員給与
介助員 1,050円 × 2時間 × 21日 = 44,100円
合 計 212,100円
15. その他：平成3（2021）年度参加者（6名）に対しては、令和4（2022）年度参加意向について口頭により確認する。但し、他の応募者が多数の場合は65歳未満の利用者を優先とする。

令和4（2022）年度 障害者等への理解を深める啓発事業
実施計画（案）

1. 実施目的：障害者市民に対する理解を深め、ノーマライゼーション社会の推進に寄与する。
2. 実施内容：「地域で生きる」障害者問題市民講座
3. 実施日時（予定）：令和5（2023）年2月下旬 午後5時30分～午後7時30分
4. 実施場所：箕面市立障害者福祉センターささゆり園 プレイルーム他
5. 対象者：市内在住又は在勤・在学で、障害者市民の支援に関心があり、基礎的な知識を学びたい方
6. 参加費：無料
7. 定員：50名（令和3年度 障害者問題市民講座参加者数：18名）
8. 募集方法・期間：市広報誌「もみじだより」2月号に掲載、法人HP掲載、等

9. 講師：調整中

※権利擁護・障害者の自己決定・虐待防止関連等で検討

10. 予算：	講師謝礼	40,000円	×	1名	=	40,000円
	交通費	50,000円	×	1名	=	50,000円
	宿泊費	20,000円	×	1名	=	20,000円
	資料作成消耗品				=	20,000円
	ポスター等印刷製本費				=	10,000円
	通信運搬費（切手代等）				=	10,000円
	手話通訳者	3,500円	×	4名	=	14,000円
	要約筆記	16,000円	×	1団体	=	16,000円
				合計		180,000円

11. その他：

関係者以外の市民及び学校関係者への事前呼びかけ、広報宣伝には工夫が必要
例：近隣公共施設へのチラシ配布・ポスター掲示、支援学校等への呼びかけ等

令和4年度 箕面市立障害者福祉センターささゆり園
人員体制計画

職 種	職員数	区 分				常勤換 算後の 職員	備 考
		常勤		非常勤			
		専従	兼任	専従	兼任		
管理者	1名		1名			1.0名	
サービス 管理責任者	1名	1名				1.0名	
医師	1名			1名			嘱託
作業療法士	2名			2名			嘱託
生活支援員	10名	8名		2名		9.3名	
看護師	4名	2名		2名		3.0名	
運転手	5名				5名		派遣3
添乗員	3名				3名		
事務員	1名		1名				

- 管理者 : 居川 直人
 サービス管理責任者 : 
 その他 : 入浴サービス従事登録ヘルパー2名（男性1名、女性1名）
 : 生活介護従事登録ヘルパー1名（女性1名）

令和4年度 箕面市立障害者福祉センターささゆり園 職員研修計画

1. 採用時研修

- あかつき福祉会の「基本理念」「運営の4つの原則」「職員行動指針」
- 利用者支援マニュアル
- 障害の理解（知的障害、自閉症、脳性麻痺他）
- 障害者虐待、障害者虐待防止法とは など

2. 新任職員研修（3年未満）

- サービスマナー研修（大阪府社会福祉協議会）
- 喀痰吸引等研修（基本研修）（ポムハウス）
- 福祉職員キャリアパス対応研修「初任者コース」（大阪府社会福祉協議会）
- 障がい等福祉従事者研修（非常勤職員研修）（大阪府社会福祉協議会）
- てんかん基礎講座（社団法人日本てんかん協会） など

3. 中堅職員研修（4年以上）

- 医療的ケア児等支援者養成研修（大阪府）
- 介護職による喀痰吸引等研修（実地研修、必要に応じ適時実施）
- 福祉職員研修「OJTリーダー養成」（大阪府社会福祉協議会）
- 福祉職員キャリアパス対応研修「中堅職員コース」（大阪府社会福祉協議会）
- サービスマナーセミナー「中級リーダー」（大阪府社会福祉協議会）
- 対人援助専門職講座（大阪府社会福祉協議会） など

4. 管理監督職員研修

- スーパービジョン実践者養成ゼミナール（大阪府社会福祉協議会）
- 福祉職員キャリアパス対応研修「チームリーダーコース」（大阪府社会福祉協議会）
- 福祉職員キャリアパス対応研修「管理職員コース」（大阪府社会福祉協議会）
- 福祉職員キャリアパス対応研修「上級管理者コース」（大阪府社会福祉協議会）
- 障がい者虐待防止・権利擁護研修（大阪府） など

5. その他

- 人権セミナー（箕面市）
- 人権研修（あかつき福祉会：全職員対象）
- 虐待防止チェックリストを活用した研修（年2回、あかつき福祉会：全職員対象）
- 「地域で生きる」障害者問題市民講座（あかつき福祉会）
- 感染症等防止研修（あかつき福祉会）
- 看護師スキルアップ研修（箕面市立病院）
- サービス管理責任者等更新研修（大阪府地域福祉推進財団）
- 重症心身障害児者施設等視察研修
- 救命救急講習（箕面市消防）
- 摂食・嚥下機能講習会（寺嶋歯科医院） など

令和4年度 箕面市立障害者福祉センターささゆり園 利用料金表

1. 園管理運営

(1) 管理運営事業

→ 複写費用(1枚) 10円

(2) 茶道教室

→ お茶菓子代(1回) 300円

(3) 華道教室

→ 花代(1回) 900円
(ただし、12月のみ正月用2,000円)

(4) 手話講習会

→ テキスト代(1冊) 3,300円

(5) 音訳講習会

→ 資料代(1部) 500円

2. 生活介護

定率1割負担

区 分		利用者負担額
生活介護 サービス費	(区分6)	1,382円/日
	(区分5)	1,034円/日
	(区分4)	717円/日
	(区分3)	642円/日
人員配置体制加算(1.7:1)		284円/日
延長支援(1時間未満)		65円/日
延長支援(1時間以上)		98円/日
福祉専門職員配置等加算(I)		16円/日
常勤看護職員等配置加算(Ⅲ)		90円/日
重度障害者支援加算		53円/日
送迎加算		片道52円/日
視覚・聴覚言語障害支援体制加算		43円/日
訪問支援特別加算 1時間未満		200円/日
(月2回を限度) 1時間以上		300円/日
欠席時対応加算		100円/日
食事提供体制加算(注1)		32円/日
初期加算(注2)		32円/日
利用者負担上限額管理加算		160円/日

注1=食事提供加算は、食事負担軽減を受けておられる方のみ、対象となります。

その場合の食事実費負担額は296円(食材料費)です。

注2=初期加算は利用開始日から30日が限度です。

注3=利用者の所得等により定められた負担上限月額を超える金額は徴収しません。

3. 実費負担

区 分	料 金
食費（1食）	296円
給食キャンセル料（1食）	296円
入浴サービス光熱水費（1回）	170円
自動引落不履行時手数料（1回）	99円
健康診断受診料	実費
記録等複写費用（1枚）	10円
個人の創作活動等原材料費	実費
外出時の交通費、入場料等	実費
特別なサービスや個別に必要なサービス	実費

※食事提供体制加算非該当の方の食費は1食606円です。

（食費内訳：食材料費296円、その他人件費等310円）

4. 施設入浴サービス事業

利用者負担金	400円/回
--------	--------

※利用者の所得等により定められた負担上限月額を超える金額は徴収しません。

令和4年度 箕面市立障害者福祉センターささゆり園 業務委託業者一覧表

委託予定業務	委託業者	住所
床面定期清掃	プロト・ジャックス株式会社	兵庫県宝塚市売布2-8-17
空調設備点検	オーエイテクノ株式会社	大阪市天王寺区上汐3-8-3
ガスヒーポン点検	オーエイテクノ株式会社	大阪市天王寺区上汐3-8-3
自家用電気工作物保安業務	財団法人関西電気保安協会	吹田市穂波町6-20
機械警備	セコム株式会社	箕面市西小路3-10-6
消防設備点検	日本パナユーズ株式会社 カジデン設備	大阪市西区阿波座2-4-23 大阪市鶴見区中茶屋1-1-4-211
自動扉保守点検	ナブコドア株式会社	茨木市丑寅2-13-34
花壇管理・観葉植物設置	財団法人箕面市障害者事業団	箕面市稲1-11-2
樹木剪定・除草	社団法人箕面市シルバー人材センター	箕面市稲1-11-2
日常清掃(浴室含む)	社団法人箕面市シルバー人材センター	箕面市稲1-11-2
土、日、夜間日直業務	社団法人箕面市シルバー人材センター	箕面市稲1-11-2
送迎車両の運転業務	社団法人箕面市シルバー人材センター	箕面市稲1-11-2
給食業務	株式会社テストィパル	大阪府中央区南久宝寺町4-3-5
声と点字の読書情報	豊能障害者労働センター	箕面市坊島1-7-17
空き缶・空き瓶回収	弘伸商事株式会社	箕面市石丸2-5-13

